

# わんぱく学園ニュース

平成25年12月／平成26年1月号 No.166

草原に毅然として咲く紅色の花、尖った針のような切れ込みのある葉、茎、触れた痛さによって、自らを守ったとか・・・

“山には山の愁いあり、海には海の悲しみや、  
くれない燃ゆる その姿・・・“とうたわれた花・・・そう・・・  
薊（あざみ）の花が咲く頃\_\_\_\_\_。  
花ことばは“独立、毅然”



あざみ

紅色に 染めし愁いの 香り立ち  
(うれい)

冬空に毅然と咲きほこる“あざみ”、そのあざみが群生した紅色の草原、その染まらない美しさに、自分は自分、流されないところをみました。そう、障がいある人たちがそう生きて欲しい・・・そんな願いをこめて詠いました。

～土江 和世～

「チャレンジドアートエキスポを鑑賞して」

島根県立盲学校 教諭 花谷正史

先日、サポートセンターどりーむさん主催のチャレンジドアートエキスポに出かけてきました。イングリッシュガーデンの回廊を巡り、最初に目に飛び込んできた作品に、私は衝撃を受けました。大きなキャンバスに鮮やかな配色、大胆な構図と筆使い・・・私はしばらくその作品に見入りました。その後続く作品も、カラフルで限りなく微細な作品、独特な曲線からなる人物が描かれた作品などなど、どれも印象的なものばかりでした。作品の一つ一つに、私は釘付けになりました。

どのようにして胸を打つ作品が生み出されるのだろうか？一つ一つの作品に値段がついている意味とは何だろうか？様々な思いを巡らせて鑑賞しました。そし

て、常賀プロデューサーさんと話をさせていただく中で感じたことは、これが「アートである」ということです。障がいの有無という枠を超えた、ひとつのアートであるからこそ、真に胸を打つのだと感じました。直感的に「素敵だな」「家に飾りたいな」と思ったのはそのためだと思います。

私は盲学校に勤務しております。教育現場においても大切にしたい要素がまった展示会だったように思います。サポートセンターどりーむ、土江理事長様をはじめスタッフの皆様との出会い、そして数々の作品との出会いに心から感謝いたします。ありがとうございました。

わんぱく学園 だれでも参加できるよ！出席とらないからいつでも、その日に集合場所へ集合！一人ででも、お友達と一緒にでも大歓迎！！

■12月&1月の「わんぱく学園」のメニューは下記の通りです。  
一緒に楽しみましょう！誰でも大歓迎！

内 容	
12月8日(日)	卵焼きを作ってみよう！： ～美味しい卵焼き、アツアツの卵焼き作って食べよう！～ 担当：高橋 猛、常賀信寛 場所：アトリエ「おちらと」 会費：100円
12月15日(日)	“わんぱくクリスマス会” ～あべちゃんと歌おう！～ 一人100円位のプレゼント準備してきてね！ 担当：あべひろひさ、山口恵子 場所：アトリエ「おちらと」
12月23日(月)	「チョコレートのお家」を作ってみよう！ ～わんぱくスイーツの出来上がり！～ 担当：土江 和世 場所：アトリエ「おちらと」 会費：100円 ※チョコレートのお家は、わんぱく 学園を支援している人からの温かい プレゼント！ 感謝しようね

1月12日(日) 新年会：出雲大社へお参り  
担当：常賀信寛、土江和世  
集合場所：雲州平田駅 午前9時30分  
雲州平田駅発9時56分 10時05分出雲大社駅着  
(一畑電車)  
帰り12時51分(大社駅)~12時59分(川跡)  
13時20分(川跡発)~13時40分着(平田駅)  
\*手帳がある人は持って来てね。  
\*電車賃 往復一人500円ですが、片道分250円を用意して  
ください。残りは学園で補助します。

1月19日(日) お雑煮作ってお祝いしよう!  
餅から作って“わんぱくお雑煮”出来立て 美味しいよ!  
担当：山口恵子、土江和世  
会費：100円

1月26日(日) 今年の干支“馬と願いごとかいて”  
近くの久多美神社へ 納めに行こう!  
担当：土江和世、常賀信寛

※集合時間・・・すべて9時50分  
※集合場所・・・指定場所なしの場合は、アトリエ「おちらと」に集合  
※学園問い合わせ・・・NPO法人サポートセンターどりーむ  
TEL/FAX：0853-62-4872 携帯：090-7774-5913  
Mail：[sc-dream-kt@sky.plala.or.jp](mailto:sc-dream-kt@sky.plala.or.jp)  
※発行元 NPO 法人サポートセンターどりーむ

集合場所の地図です

